

2022年3月23日

各位

会社名 株式会社 新生銀行  
代表者名 代表取締役社長 川島 克哉  
(コード番号 : 8303 東証第一部)

## 組織の変更について

当行は、以下のとおり、グループ本社、法人ビジネス、および個人ビジネスに係る体制の変更を実施いたします。

当行は2021年12月にSBIグループの一員となり、現在、2022年度からスタートする新たな中期経営計画を含めた成長戦略を策定しております。当行グループの企業価値の向上には、SBIグループの基本観を共有しつつ、銀行とノンバンクの機能を併せ持つ“ハイブリッドな金融グループ”という独自の強みや特性を活かしながら、SBIグループとのシナジーを最大限発揮することが不可欠となります。

今般の体制の見直しにより、お客さまを中心とした組織体制とすることで、当行グループ内およびSBIグループとの価値共創を進め、当行グループの持続的な成長の実現に取り組んでまいります。

### 1. 組織変更の内容

- (1) グループ本社内に新たに「グループ戦略企画部」を設置、また「グループ事業戦略部」を改編し、法人ビジネス内に「事業共創部」を設置
- (2) 「コーポレートファイナンス部」および「ストラテジックファイナンス部」を、「営業第一部」、「営業第二部」に再編
- (3) 「リテール営業推進部」の内室として、新たに「マスリテール推進室」を設置
- (4) 「グループ法人企画部」および「グループ個人企画部」を、それぞれ「グループ法人営業企画部」、「グループ個人営業企画部」に改称

### 2. 各組織の概要

- ・ グループ戦略企画部は、グループ経営企画部と緊密に連携しつつ、i) SBIグループおよび当行グループ内の連携深化に向けた取組みの推進、ii) 当行グループ全体にかかる事業運営体制の検討、iii) 事業基盤拡大に資する戦略的買収・業務提携の立案、推進機能を担います。
- ・ 事業共創部は、法人ビジネスにおける新規事業の創出や、SBIグループとの連携機能を担います。
- ・ マスリテール推進室は、マスリテールをターゲットとしたビジネス戦略の立案、推進機能を担います。

### 3. 実施日

2022年4月1日

以上

お問い合わせ先

新生銀行 グループIR・広報部

報道機関のみなさま: [Shinsei\\_PR@shinseibank.com](mailto:Shinsei_PR@shinseibank.com)株主・投資家のみなさま: [Shinsei\\_IR@shinseibank.com](mailto:Shinsei_IR@shinseibank.com)